



令和8年度 学校経営の目標について

次のとおり坂越中学校の教育方針を決定し、取り組んでまいります。

(校訓)
希望
友情
責任

(めざす生徒像)
・共に伸びる生徒
・共に学ぶ生徒
・共に生きる生徒

(めざす教師像)
・感性豊かで創造的な教師
・常に夢と希望を持たせる教師
・自己研鑽に努め、使命感を自覚する教師



学校経営目標

「人を愛し、自然に学び、志高く夢に向かう生徒の育成」

～明るい「挨拶」、輝く「笑顔」、高らかな「歌声」～

基本方針

- (1) 一人一人が「笑顔」で登校し、仲良く元気に生活できる学校・学級づくりを進める。
- (2) 人と自然に学び、「挨拶」「笑顔」「歌声」を大切にする心を育てる。
- (3) 夢(なりたい自分)に向かって、志高く、自律して学び挑戦する力を養う。
- (4) 「ノーチャイム」の伝統を守り、生徒会活動の充実から「気づき・考え・行動する」生徒を育成する。

努力目標と実践項目

- (1) 確かな学力を育成する。 <知>
 - ①「主体的・対話的で深い学び」を求め、生徒が自律して学習に取り組む態度を養う。
 - ②授業研究や授業等相互参観の充実に応じ、個々のニーズを意識した、「わかる授業」「わかるようとする授業」の創造をめざす。
 - ③より良い授業づくりを通して、各教科における基礎的・発展的学力の確かな伸長を図る。
 - ④家庭学習や提出物等への意識・実践力を高め、学習規律の確立をめざす。
- (2) 豊かな心を育成する。 <徳>
 - ①「自他の人権を守る」意識、意欲、態度を育て、人権尊重の精神の涵養を図る。
 - ②「特別の教科 道徳」の研究推進により、「人を思いやる心」「仲間と共により良く生きる態度」を育てる。
 - ③体験的、実践的活動を通して、自律する心、ルールやきまりを自ら尊重する心を育てる。
 - ④赤穂特別支援学校との交流を通して、自他を大切にする心の教育を推進する。
- (3) 健やかな体を育成する。 <体>
 - ①全教育活動、日常生活を通して体力向上に努め、心身共に健康な体づくりを推進する。
 - ②6校園所での『早寝、早起き、朝ごはん』運動の推進を図る。
 - ③栄養教諭と連携し、学校全体での食育、健康教育の推進に務める。
- (4) 新たな不登校を生み出さない、生徒に寄り添った支援を推進する。
 - ①日々の声かけや触れ合いを大切にし、「生徒指導提要」に沿った、温かい指導に務める。
 - ②生徒や保護者と積極的に関わり、関係機関と連携し、新たな不登校を生み出さない支援態勢を構築する。
- (5) 特別支援教育の充実を推進する。
 - ①教育支援委員会の充実を図り、特別支援教育指導補助員との連携を足場に、系統立った一貫性のある支援を推進する。
 - ②インクルーシブ社会の実現へ向け、自律して社会参加できる生徒の育成をめざす。
- (6) 魅力ある学校づくり、地域に開かれた信頼される学校づくりを進める。
 - ①学校運営協議会(コミュニティ・スクール)とともに、地域に愛される学校運営の充実をめざす。
 - ②学校便りや各種通信を活用し、地域への積極的な情報提供・情報交換を通して、特色ある教育活動を展開する。
 - ③地域体験活動、ボランティア活動等を通じて、地域貢献を考える生徒を育成する。
 - ④学校評価や前年度の総括から、PDCAサイクルを活かした学校運営に努める。
- (7) 安全安心な学校づくりを進める。
 - ①常に危機的事象を想定し、教職員間での情報共有に努め、早期発見・迅速な組織的対応を徹底する。
 - ②地域や関係機関と連携協力し、安全安心な学校づくりに全力で取り組む。